

第10回プレゼン・ディベート大会

10月19日(土)開催



サステナビリティ・ウィーク 2013 参加行事

テーマ「とかい暮らし，いなか暮らし —北海道で『豊か』に暮らすには—」

主旨

北海道の人口は現在 546 万人と全国 8 番目の人口を擁する地方自治体です。その中で札幌市は人口の約 35%，193 万人が集中する北海道の「とかい」です。他方，道内の市町村のうち将来的に 241 の集落が消滅するといわれています。みなさんのほとんどが「とかい」に暮らしていますが，北海道のそれ以外の地域をどれだけご存知でしょうか？そこでの自然，生活，経済・産業，医療は交通は観光は？北海道の「いなか暮らし」と「とかい暮らし」を多方面からリサーチすることで，「いなか」の利点，「とかい」の良さを，新たな視点から構築して下さい。「北海道で『豊か』に暮らす」ということはどういうことなのか。「とかい暮らし」，「いなか暮らし」の現状をきちっと社会科学的に（文献面・分析面・実証面で）把握し，中・長期的な視野に立ち，私たちの常識的な思考を揺さぶるような思考喚起的，独創的かつ周到な提案をお待ちしております。

今回も本テーマを深く理解してもらうために，セミナーを予定しています。

ゲストには北海道のさまざまな地域の豊かさをビジネスとして展開してらっしゃる起業家の方，また，本学部卒業生で都市の再生化，地方の活性化に尽力されている山重明氏をお招きし，「北海道の『豊かさ』」について経済，政策，住民など多角的見地からこのテーマを深く掘り下げていきます。（セミナーは7月4日木曜日 14:40～17:20を予定しています）

参加チーム募集中！

申し込み締め切りは8月5日(月)

です。奮ってご参加ください！

参加チームはゼミ単位でなくてもかまいません。

個人で参加したいな，と考えていたら，ご相談ください。

内容の問い合わせは肥前准教授(内 2784),阿部准教授(内 3172)あるいは sacade@econ.hokudai.ac.jp(塚田)まで

